

議長選挙立候補演説原稿

議長選挙立候補者、瀬尾和敬でございます。

薩摩川内市議会として、初めて採用された、議長選挙立候補演説の場に立たせて頂いた、同僚議員各位に対し、感謝申し上げます。

さて、我が薩摩川内市が誕生して早6年が経過し、これまで市長を始めとする当局の皆さん、市民の皆さん、そして我々議会議員の努力により、合併後の市民の一体感醸成は着々と進められてきました。

いよいよ一体感醸成も詰めの段階に入っていると認識しておりますが、そのような中、議会基本条例に基づき、約1年かけて、48地区コミュニティ協議会の皆さんとの意見交換会で、忌憚ない生の声をお聞きできたことは、大きな収穫でありました。この議会基本条例は、市民の皆さんと議会との垣根を取り除く貴重なバイブルであり、今後とも、市民の皆さんと触れ合い、そこで出された意見・要望等を、議会としての政策立案に生かすという考え方は、維持発展させなければなりません。

また、市長と議員の関係に於いては、大統領制で選ばれた市長の存在は良く理解しながら、その市長の上程案をチェックすべく選出された議員として、二元代表制の意味をしっかりと捉え、是は是、否は否として、これまで通り、薩摩川内市の将来を見据え、議論し、方向性を見いだすべきであると考えます。

このようなことを踏まえながら、議会運営について、自分自身の考え方の一端を述べてみたいと思います。

議会事務局職員がこれまでより1名減になりましたが、今後は議会内改革によって、より効率的な議会運営、委員会運営を目指さなければなりません。

各委員会運営についてであります。正副委員長研修を重ね、委員会の次第書作成や委員長報告書のとりまとめについて、正副委員長独自の視点で個性的なものが作成・提示されるよう、研鑽の場を設けます。

委員会開催については、議会基本条例の情報公開の趣旨に則り、テーマを設定して、各支所で所管事務調査に関わる委員会の出前開催を企画し、併せて、支所の市民の皆さんとの意見交換会を開催します。

また、開かれた議会活動の一環として、代表質問の日曜および夜間議会、子ども議会等を開催できるよう努力します。さらに、市民の皆さんの議会へのご意見をお伺いする「議長への便り」を開設し、メールや議会広報誌等で随時お答えし、議会活動が市民の皆さんにとって身近なものになるよう努めます。

さらに、喫緊の課題である議員定数については、議員定数等に関する特別委員会を早い時期に組織し、慎重に協議して頂き、市民の皆さんのご理解も頂けるよう、可能な限り、速やかに本会議に於いて、方向性をお示しします。

その他、議長公用車は廃止の方向で検討し、経費削減に向けて努力します。

以上、現時点における自分の考え方を縷々申し上げましたが、議会事務局職員の減少により、議会内改革が余儀なくされていること、また、市民の皆さんの目線が熱く議会活動に注がれていることを思うとき、これらは避けて通れない問題だと考えます。

しかし、今申し上げたことはいずれも、議員各位、議会事務局、当局の皆さん、あるときには市民の皆さんのご理解とご協力がなければ果たせません。様々な観点から議会改革・開かれた議会作りについてのご提言があれば、門戸を広げて承る所存であります。

さて、我が薩摩川内市は、川内原子力発電所3号機増設、県の関与による産業廃棄物管理型最終処分場建設など、他の自治体には例を見ない大型施設の導入が進められようとしております。今後、市民の皆さんの不安を払拭すべく、安全・安心な施設となるよう鋭い目でチェックする必要があります。

また、永年の悲願であった、来年3月の新幹線全線開通を機に、これを起爆剤にして、市民の皆さん共々、シティセールス推進に努めなければなりません。

このように、薩摩川内市にとって、歴史に残る様々な出来事に遭遇できたことは、議員としてある意味で幸せなことかも知れません。このような中、「議員としての資質を高め、薩摩川内市の現実をしっかりと見据え、将来のビジョンを示すべし」という市民の皆さんのご期待は大きなものがあります。

皆さんと一致協力してそのご期待に応えていきたい、と強く思っております。

最後に、「動機善なりや。私心なかりしか」と自らに問いかけながら、「公明正大、公正無私」を目指し、常に透明で信頼性の高い議会運営に努めなければならない、と私自身、深く肝に銘じているところであります。

どうぞ、この瀬尾和敬に、議長としての職責を与えて頂き、薩摩川内市発展のために、皆さん、共に汗を流そうではありませんか。

「義を見てせざるは勇なきなり」「義を見てせざるは勇なきなり」

以上申し上げ、議長選挙立候補のあいさつといたします。

ご静聴有り難うございました。